

オレンジサポーター活動 レポート ⑪

2025.10月

第11回オレンジサポーターのつどいを開催しました

8月29日（金）認知症啓発イベントの準備

イベントに向けて今回のイベントのテーマである「新しい認知症観」について学びました。



「新しい認知症観」を実現する社会に向けて一歩踏み出す意味で、みなさんと江南厚生病院認知症支援委員会メンバーで認知症啓発イベントに取り組みます。イベントの準備では、殺風景な空間を心安らぐ空間にするため、折り紙が得意なサポーターさんを中心に会場の飾り作りをしました。折り紙や工作などの作業に「久しぶりで楽しい!」と、良い脳トレ(?)の時間になりました。また、来場される方に向け、自分たちの意気込みやメッセージを書いたパネルを作成しました。最後に病院のスタッフとの顔合わせと打ち合わせをしました。



はじめまして!一緒に
がんばりましょう!

意外に上手に作れた!



新しい認知症観

認知症になってからも個人として
できること・やりたいことがあり、
住みなれた地域で仲間等と
つながりながら、希望をもって暮らし
続けることができる、という考え方



第2回認知症啓発イベントを開催しました

9月6日（土）80人の定員いっぱいの申し込みという、大盛況の中、第2回江南厚生病院の認知症啓発イベントが開催されました。16名のオレンジサポーターと6名のキャラバンメイトが会場の飾りつけや会場設営、参加者の誘導、一人で参加した認知症の方の付き添いなど、大活躍してくださいました。

第1部はもの忘れ外来の医師⇒認知症看護認定看護師⇒認知症地域支援推進員のリレートークでした。認知症の病気の理解、ご家族やご本人の気持ちの理解や寄り添い方、そして今回のテーマでもある「新しい認知症観」を学びました。第2部のほっと喫茶では、もの忘れが気になる方15名・ご家族16名がそれぞれ交流し、盛り上がっていました。



「どうするとみんな見やすいかな？」（会場設営）



「待たせないように受付を」（受付や会場案内）



「サポーターの紹介をすることも大切な啓発」



「気持ちが明るくなる飾りつけを」（会場飾りつけ）



「間違えるのが、いいんです」（コグニサイズお手本）



オレンジサポーター・キャラバンメイト・家族会・病院スタッフと。お疲れさまでした！